

スクラッチ開発と奉行シリーズによる オリジナル統合管理システムを実現

旭鋼管工業株式会社 様

旭鋼管工業株式会社様は、冷間引抜鋼管製造販売を手掛けている企業です。長年使用されてきたオフィスコンピュータによる基幹システムを、抜本的な業務改善を伴い、全面刷新されました。新基幹システム「旭鋼管工業株式会社統合管理システム」(以下、AMS)をご導入いただいた旭鋼管工業株式会社のシステムを統括されている総務経理部の課長様にお伺いしました。

導入前の課題

- ・お客様のグローバル化、最新テクノロジーを駆使した高級品質化・短納期化、会計レベルの向上に対応可能なシステムに切り替えたい

導入後の効果

- ・スクラッチ開発とパッケージシステムを組み合わせることで要望を反映し、将来の税法制改定にも安心できる統合業務の基盤を確立
- ・既設工場のネットワーク無線化も設計から施工まで実施し、窓口の一本化が実現



導入の経緯

お客様のグローバル化、最新テクノロジー化に対応したい

当社は、「技術」と「挑戦」と「信頼」を経営理念に、半世紀を超えて冷間仕上機械構造用鋼管の製造販売を専業として、高級化・品種拡大等を次々と実現し、お客様のVA・新商品開発のお手伝いをさせていただいて参りました。近年、お客様のグローバル化、最新テクノロジーを駆使した高級品質化・短納期化、会計レベルの向上に対応可能なシステムに切り替えるべきだと判断し、長年ITのパートナーとしてお付き合いをしてきた三和コンピュータさんにご相談しました。

当社と三和コンピュータさんと蓄積してきたノウハウを投入し、綿密な打ち合わせを重ねました。当社のシステム化方針に沿った最適なシステムとして、単なるオープン化マイグレーションによるプラットフォーム変更にとどまらず、抜本的な業務改善を伴う「スクラッチ開発」と会計レベルの向上、そして将来の税法制改革に迅速に対応できるようご提案いただきました。

導入の効果

空調・照明・その他、様々なサービスがより快適でより効率的に

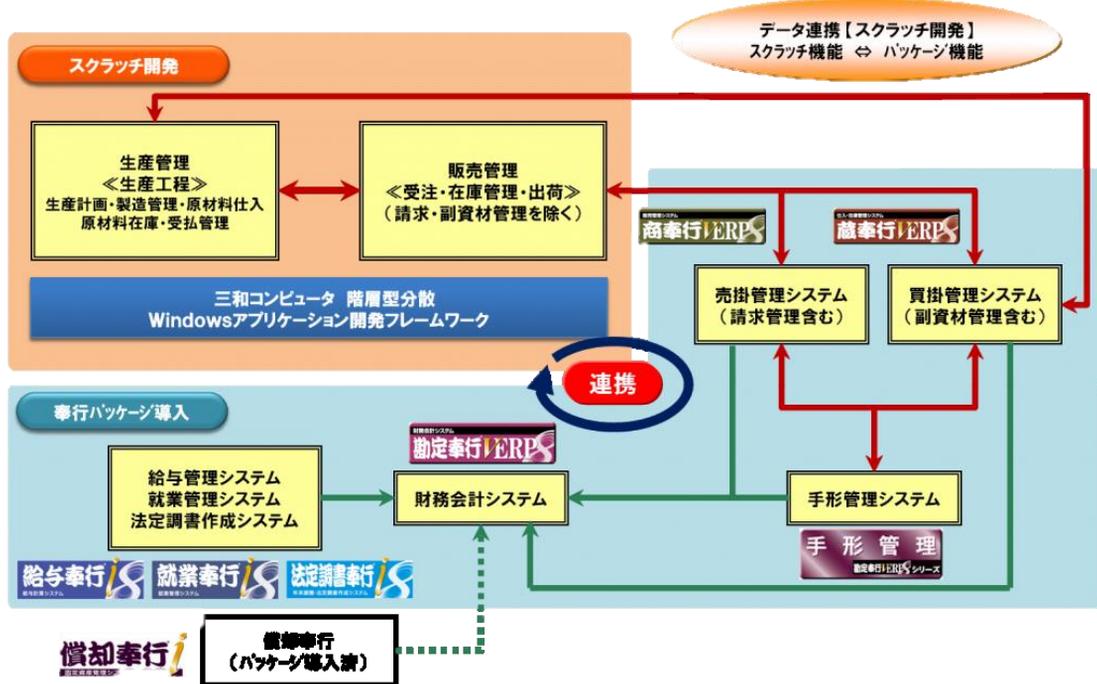
2015年5月より本稼働した当社オリジナルの新システム「AMS」は、スクラッチ開発を行う事で「こうしたい」「こうあるべき」と言う私たちの要望が反映されました。EDI電子データ交換や、OCRハンディターミナル等の新たなデバイスも導入し、大変満足しています。また、OBC奉行シリーズの労務～会計システムを導入した事により、将来の税法制改定にも安心できる統合業務の基盤を確立する事ができました。当初は想定していなかったマイナンバー制度においても、システム改修を気にせず済みました。

スクラッチ開発部分と基幹業務パッケージとの親和性も高く、二重入力の排除や整合性を気にすることなく業務を遂行できる点も高く評価しています。また、既設工場におけるネットワーク無線化も三和コンピュータさんに設計から施工まで行っていただいた事で、窓口の一本化が実現し、煩わしい管理が大幅に軽減されました。

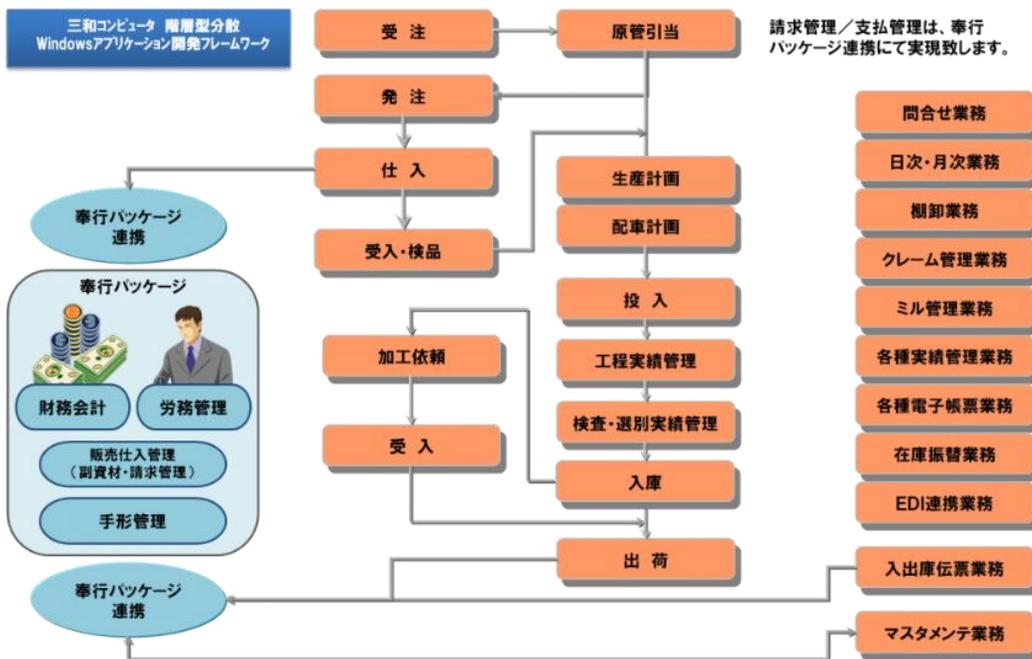
今後は更に「AMS」のグループ企業への展開を図り、全社統合基盤を推進していく予定です。

システム概要

AMS全体システム構成図



AMSスクラッチ開発範囲



生産管理全般と販売管理の一部をスクラッチ開発し、ERPパッケージは株式会社オービックビジネスコンサルタントの基幹業務パッケージである「奉行シリーズ」を導入いたしました。

三和コンピュータはOBC Enterprise Allianceパートナーとして、提案から追加機能の開発、セットアップ、導入支援、ユーザーサポートまですべてを行う事ができる為、スクラッチ開発部分とインターフェース開発においても親和性の高いシステム構築が可能です。

基幹システムと連携させた トレーサビリティシステムを実現

株式会社タバタ 様

株式会社タバタ様は、アーモンド、ピーナッツ、製菓原料用各種ナッツ類の加工、及び製菓原料関連の卸売と輸出入業務を行われています。以前より、NECの基幹システム「Explanner/Ai」をご利用いただいておりましたが、この度、Explannerと連携させたトレーサビリティシステムを導入いただきました。取締役 本社管理部長の荻原寿之様にお話を伺いました。

導入前の課題

- ・手書きの帳簿管理のため、トレースにかなりの時間を要してしまう

導入後の効果

- ・帳簿のシステム化によりトレースを迅速に行えるようになった
- ・基幹システムとトレーサビリティシステムをひとつに融合することで入力業務の削減を実現

導入の経緯

トレーサビリティを簡単に行いたい

以前から原料や出荷先を追う事自体は可能でしたが、手書きの帳簿で管理を行っていた為、帳簿の書き間違い等もあり、トレースにかなりの時間を要してしまう事が大きな課題でした。

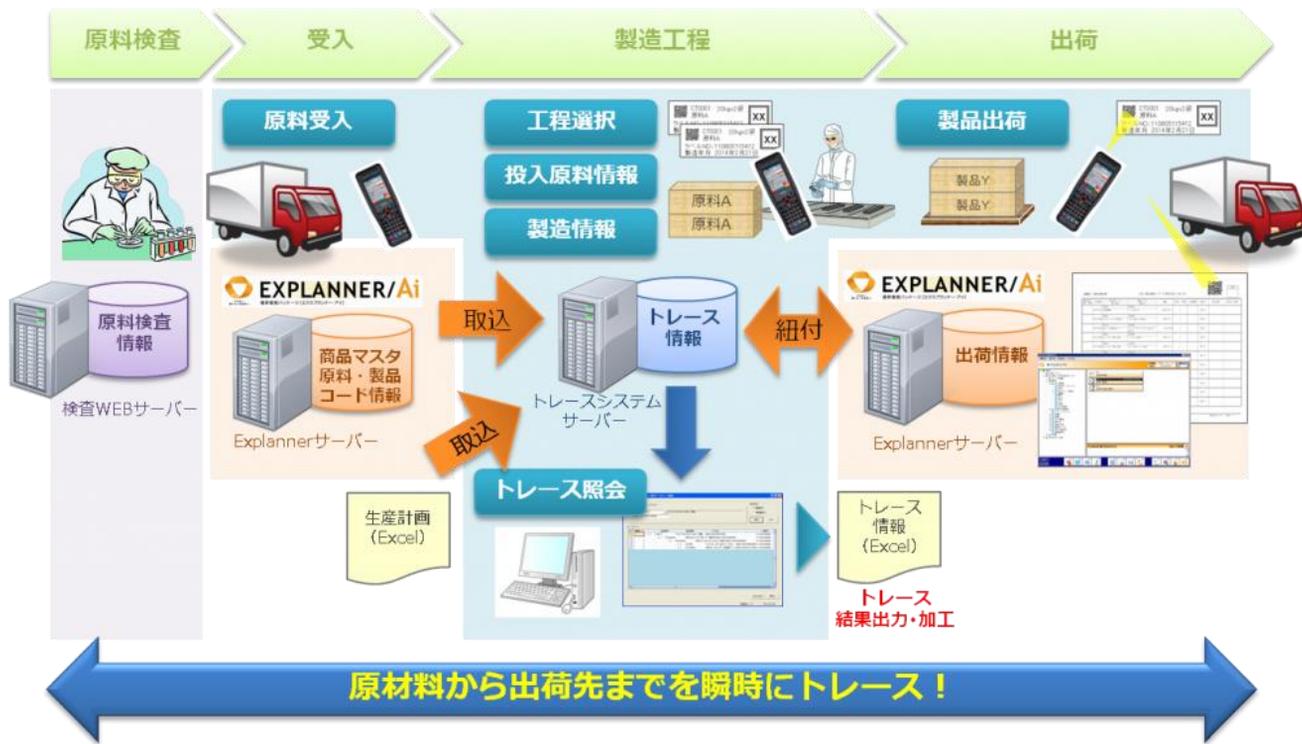
食の安全という観点からも、トレーサビリティシステムの導入は必須と考え、以前から基幹システムをはじめ、社内システムでお世話になっていた三和コンピュータに相談いたしました。綿密な現場ヒアリングを経て、Web検査システムとトレーサビリティシステムを構築し、基幹システムの製造情報と出荷先情報のデータを連動させる事で、当社に適したオリジナルシステムを実現する事ができました。

基幹システムとトレーサビリティシステムをひとつに融合していただいたおかげで、各システムで重複した作業もなく、スムーズに現場も受け入れる事ができました。また、お客様に工場見学をしていただいた際も、当社のトレーサビリティシステムの仕組みに驚いていただき大変満足しています。



取締役
本社管理部長
品質保証部員
荻原寿之様

導入システム概要



三和コンピュータは製造業のお客様のシステム構築で培った製造業様向けのオリジナルシステム構築が可能です。